疾患ターゲット検査法開発の

1名分料金で 2人目無料

進め方と開発最新動向

【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

セミナーURL https://www.rdsc.co.jp/seminar/260369

◆日時:2026年3月25日(水)12:30~16:30

【アーカイブ配信:3/26~4/3(何度でも受講可能)】

- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込)

セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 合同会社鈴木聡薬業事務所 代表社員 RA・QAアドバイザー 博士(医学)、MBA 鈴木 聡 氏

第1章 イントロダクション:疾患ターゲット検査が変える創薬の未来

- 1. 創薬と診断の融合 Theranosticsの進化と産業構造の変化
- 2. 疾患ターゲット探索の新潮流:
 - 疾患遺伝子・代謝経路・免疫プロファイルの再定義
- 3. 希少疾患・未充足疾患が生み出す"未踏領域"市場
- 4. モダリティ(抗体・核酸・細胞・遺伝子)に応じたターゲット検査戦略

第2章 新規創薬ターゲット探索の最前線

- 1. 疾患オミクスからのターゲット創出:
 - ゲノム・トランスクリプトーム・プロテオーム連動解析
- 2. 空間オミクスによる病変微小環境の可視化
- 3. AIによる疾患ネットワーク解析と新規標的同定
- 4. 患者コホート×NGSデータベースを活用した創薬標的リパーパシング(再探索)
- 5. シングルセル解析が開く次世代ターゲット創薬

第3章 新規バイオマーカー探索の最新技術

- 1. 多層オミクスによる**複合バイオマーカー(multi-omics signature)**の構築
- 2. リキッドバイオプシーによる早期診断と治療効果予測
- 3. AI/機械学習によるバイオマーカー発見アルゴリズム
- 4. シングルセル免疫プロファイリングによる免疫関連バイオマーカー
- 5. 非侵襲・マルチモーダルバイオマーカー(画像+遺伝子+代謝)

第4章 新規検査薬開発とコンパニオン診断の革新

- 1. コンパニオン診断薬の進化: EGFR、ALK、PD-L1、HER2、BRAFの事例
- 2. 次世代コンパニオン診断: AI診断・多遺伝子パネル・デジタル病理

- 3. 希少疾患向け検査薬開発 検体数制約下の開発戦略
- 4. LDTから体外診断用医薬品(IVD)へのトランスレーション実務
- 5. POCT (Point-of-Care Testing) とデジタルデバイスの臨床実装

第5章 モダリティ別にみるターゲット検査と開発動向

- 1. 抗体医薬・ADC:バイオマーカー連動治験設計と診断薬共開発
- 2. 核酸医薬(siRNA・mRNA・ASO):標的発現・応答バイオマーカーの探索
- 3. 遺伝子治療:ベクター特性と免疫反応の評価法
- 4. 細胞治療(CAR-T、iPS由来):機能評価・モニタリングバイオマーカー
- 5. 再生医療等製品:細胞品質・ポテンシー試験・遺伝子安全性評価

第6章 制度・規制動向と国際開発の実務

- 1. PMDA/FDA/EMAにおけるコンパニオン診断薬・バイオマーカー承認の要件
- 2. AI診断·SaMD (Software as a Medical Device) 規制と審査傾向
- 3. 希少疾病用医薬品制度とバイオマーカー開発支援制度
- 4. 国際共同試験・共通パネル化・標準化の動向(IVDR, ISO15189, FHIR等)

第7章 未来展望:疾患ターゲット検査が導く創薬・事業の新地平

- 1. 創薬と診断の共創モデル:治療予測・個別化医療・疾患予防
- 2. データ駆動型ターゲット発見(AI×リアルワールドデータ×バイオバンク)
- 3. 低・中所得国向け検査薬開発とグローバルアクセス
- 4. ESG/社会的価値からみる検査薬・診断ビジネスの重要性

第8章 質疑応答・オープンディスカッション

- 1. 創薬ターゲット・バイオマーカー探索の課題共有
- 2. 規制・技術・倫理のバランスをどう取るか
- 3. 聴講者との双方向議論:次世代開発モデルを考える

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。 ZOOM WEBセミナーのはじめかた(http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。 ・お申込み後、接続テスト用のURL(https://zoom.us/test)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『再生医療CMC【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒く■LIVE ■アーカイブ>

会社・大学			● セミナーの受講中込みについて 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下
住 所 🕆			さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたしま
電話番号	FAX		たします。
お名前	所属•役職	E-Mail	にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席く
D.			ださい。

□Eメール



会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

株式会社R&D支援センター

□ 郵送

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階 TEL)03-5857-4811 FAX)03-5857-4812 URL)https://www.rdsc.co.jp/

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。

⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy